

平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号
シ 1-3

局・課名： 東区地域福祉課

事業名	聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(東区)	事業費(千円)	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額	
			4,515	4,479	4,550	
事業概要 【目的】 聴覚・視覚障害者の社会生活におけるコミュニケーションを確保し、障害者が安心して暮らせる社会を実現する。 【内容】 ①聴覚障害者相談員の設置：各区役所に手話のできる聴覚障害者相談員を設置し、聴覚障害者の相談や手話通訳を行う。 ②手話通訳者・要約筆記者の派遣：聴覚障害者が病院への受診、社会参加活動を行う際に手話通訳者や要約筆記者を派遣する。 ③視覚障害者に対するボランティア活動を支援する。 【今年度要求のポイント】 東区の聴覚相談員の管理的経費及び研修等の旅費、事務連絡等に係る郵便料について要求する。	債務負担行為	期間		要求額(千円)		
		H ~ H				
	主な要求内容			(単位: 千円)		
	項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等		
	非常勤報酬	4,087	4,158	291,500円×12月 時間外3,363円×196h		
	旅費	392	392	費用弁償(その他) 22,000円		
				費用弁償(通勤費) 369,360円		
		合計	4,479	4,550		
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～30年度)】 昭和46年より聴覚・視覚障害者のコミュニケーション手段の確保のための施策を実施。平成26年度からは視覚・聴覚障害者センターと連携を図りながら施策を展開。		【31年度】 継続実施		【今後予定(32年度～)】 継続実施		
その他 特記事項						
関連事業： 聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(本庁)						

整理番号 : 213 - 3 - 0190